

各 位

会 社 名 桂 川 電 機 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 渡 邊 正 禮
 (J A S D A Q コ ー ド 番 号 : 6 4 1 6)
 問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 松 本 茂 弘
 電 話 03-3758-0182

平成18年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年11月16日の中間決算発表時に公表しました平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

1. 平成18年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成17年11月16日発表)	13,800	1,550	810
今 回 修 正 予 想 (B)	16,380	2,039	1,193
増 減 額 (B-A)	2,580	489	383
増 減 率 (%)	18.7%	31.6%	47.3%
ご参考: 前期実績(平成17年3月期)	14,678	1,649	930

2. 平成18年3月期 個別業績予想数値の修正 (平成17年4月1日～平成18年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成17年11月16日発表)	9,500	740	430
今 回 修 正 予 想 (B)	10,745	1,077	516
増 減 額 (B-A)	1,245	337	86
増 減 率 (%)	13.1%	45.6%	20.1%
ご参考: 前期実績(平成17年3月期)	10,404	1,064	483

3. 業績予想の修正理由

(1) 連結

通期の連結売上高は、米国における新製品デジタル多機能複写機KIP3000の投入で予想以上の成績を上げることができ、また従来の機種も好調に推移し、前回予想の138億円を18.7%増収で163億80百万円となる見込みであります。

経常利益は、売上高増加及び経費削減効果等により前回予想の15億50百万円を31.6%上回る20億39百万円となる見込みであり、当期純利益は前回予想の8億10百万円を47.3%上回る11億93百万円となる見込みであります。

(2) 個別

通期の個別売上高は、依然販売競争が激化するなか、市場競争力のある新製品を含め製品構成を整え、海外市場への的確な販売戦略などにより、前回予想の95億円を13.1%増収で107億45百万円となる見込みであります。

経常利益は、売上高増加、原価低減等により前回予想の7億40百万円を45.6%上回る10億77百万円となる見込みであり、当期純利益は前回予想の4億30百万円を20.1%上回る5億16百万円となる見込みであります。

以上の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上